

【冬期間に於ける水抜き方法】

冬期間、水道管の凍結のおそれがある場合や長期間不在にする場合に行ってください。(水抜き操作を行わず修理が発生した場合は、自己負担となります。)

《水抜き操作方法》

※実際の水抜き操作方法は、写真で解説しております。

2,3枚目 (No.2,3) をご覧ください。

○水抜き操作後の補足事項

- 便所 便器ロータンの洗浄レバーにてタンク内の水を流し、タンク内の水を空にして下さい。
- 洗濯機 洗濯機に接続の給水ホース類は、一度取外してホース内の水を抜いて下さい。
洗濯水栓は、バケツ等にて水を受け確実に水を抜いて下さい。

※水抜き完了後は、事故防止のため、各蛇口を閉めておいてください。

《通水操作方法》

※実際の通水操作方法は、写真で解説しております。

4,5枚目 (No.4,5) をご覧ください。

○通水時の注意事項

- 室内の各蛇口は必ず「**全閉**」にして下さい。
- 通水操作を行った後、室内の蛇口は**ゆっくり開き**、水道管内の空気を抜いてください。(いきなり蛇口を開くと水と空気が飛び散る場合がありますので注意して下さい。)
- 濁った水が出た場合は、しばらく流してからご使用ください。

⚠ 注意

- 水抜き栓、湯抜き栓の操作は「**全開・全閉**」を確実に行って下さい。中途半端な状態で開閉されていると、水の出が悪かったり漏水の原因となります。
- 給湯器は自動でヒーターが作動します。コンセントを抜いたり、ブレーカーを切ったりしないでください。



設置場所



1・バルブ①を閉めてください。
(時計回りで閉まります)



2・バルブ②を開けて下さい。
(反時計回りで開きます)



- 3・水栓を開けて水を抜いて下さい。
（台所・手洗器・浴室）
*この時に水が止まらない時は操作不良
又は故障の恐れがあります。



- 4・水道メーターのパイロットが回っていないか確認して下さい。
（回ってなければ操作完了です）

パイロット

*水が流れていると回ります。

通水操作手順



設置場所



- 1・水抜き時に開けた水栓を閉めて下さい。
(台所・手洗器・浴室)





3・バルブ①を少しずつ開けて下さい。
(反時計回りで開きます)



4・各水栓を開けて空気を抜いてください。



5・水道メーターのパイロットが回っていないか確認して下さい。
(回ってなければ操作完了です)

パイロット
*水が流れていると回ります。